**大阪府消費生活センター　1月の相談件数（速報値）**

**相談件数 630件（対前月比7.5％減、対前年同月比0.9％減）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順位 | 相談内容 | 相談件数 |
| １位 | 化粧品 | 82 件 |
| ２位 | 健康食品 | 27 件 |
| ３位 | 紳士・婦人洋服 | 23 件 |
| ４位 | 修理サービス | 21 件 |
| ５位 | 賃貸アパート・マンション | 19 件 |

**全体　上位５件**

・1位の「化粧品」に関する相談のうち、美容液等の「定期購入」の相談が82件中76件でした。「お試しのつもりで注文したところ定期購入になっており、解約できない」等の相談が寄せられました。

・２位の「健康食品」も、27件のうち21件がダイエットサプリ等の「定期購入」の相談でした。1位の「化粧品」と合わせると「定期購入」に関する相談は97件になりました。契約当事者は50歳代が最も多く31件、60歳代が20件、70歳代が17件となり、50歳以上が7割を占め、大多数がインターネット通販によるものでした。

・3位の「紳士・婦人洋服」については、23件のうち17件がインターネット通販の相談でした。「前払いで代金を振り込んだが商品が届かない」「粗悪品が届いた」等の詐欺的なサイトの相談がめだちました。

**６５歳以上　上位５件**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順位 | 相談内容 | 相談件数 |
| １位 | 化粧品 | 25件 |
| ２位 | 健康食品 | 7件 |
| ３位 | 移動通信サービス | 6件 |
| ４位 | インターネット接続回線 | 5件 |
| ４位 | 修理サービス | 5件 |

・「化粧品」と「健康食品」の合計件数32件のうち9割が「定期購入」で、そのほとんどがインターネット通販によるものでした。通信販売はクーリング・オフ制度がありません。「無料」や「お得」等と書かれた広告に惑わされず、申込内容をよく確認し、定期購入になっていないかを確かめましょう。